



令和4年1月14日（金）発行

学校だより No.14



沼田市立沼田西中学校

【学校教育目標】「高い知性、温かい心、たくましい体をもつ生徒の育成」

《目指す生徒像》

- 向学 ……自ら学ぶ生徒
- 礼節 ……思いやりのある生徒
- 進取 ……挑戦する生徒

《目指す学校像》…生徒が心から「通いたい」と思える開かれた学校

《目指す教師像》…熱意、誠意、愛情のあふれる教師

【本年度の重点目標】「主体性と支え愛の創造～3つの気（やる気・勇気・根気）を育てる教育活動の推進～」

新年の幕開けとともに3学期がスタート！

輝かしい令和4年が始まりました。今年1年が、生徒達や保護者の皆様、地域の方々、そして沼田西中学校にとって幸多き年となることを心より祈念いたします。

さて、暦の上では新しい年が始まりましたが、学校の暦では1年間のまとめである3学期が始まりました。新年の目標を立てるとともに3学期の目標も、各クラスで一人一人が設定しました。一人一人が各自の目標に向けて努力を継続することで本年度の重点テーマである「主体性と支え愛の創造」の具現化に繋げていってほしいと思います。そのためには、**一人一人の3つの気（やる気・勇気・根気）を更に伸ばし、学校全体の力を高めていくことが大切です。**是非、令和3年度が終了するとき、主体性と支え愛が実現できたと言えるよう、3学期で1年間のまとめをしっかりとしていきます。



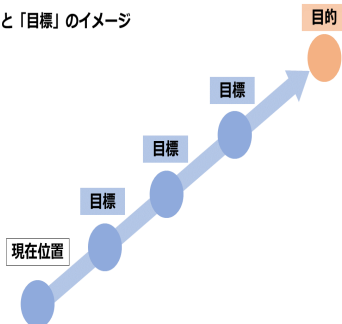
また、学校としての3学期の取組の重点は、学校評価アンケートの結果と分析を通して、これまでの取組の成果と課題を明らかにし、課題解決に向けて改善策に全力で取り組んでいくことで学校運営の更なる充実に繋げていくことです。なお、第2回学校評価アンケートでは、保護者の皆様にご協力いただきまして大変ありがとうございました。

さて、新型コロナの感染者数が国や県で増加する中、3学期におきましても新型コロナ感染予防の取組を継続・徹底していきますので、ご理解とご協力をお願いいたしますとともに、各ご家庭におかれましても家庭でできる予防策の実践をよろしくお願いいたします。

令和3年度が充実感と達成感をもって締めくくれるよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、3学期も保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

PDCAで1年間のまとめと次に繋がる取組＜始業式での校長の話より＞

「目的」と「目標」のイメージ



目的と目標は、全く同じ意味ではありませんが、とても関連し合った言葉です。それは、目的は成し遂げようと目指す事柄であり、目標は目的を達成するために設けたためあてや目印を表しています。イメージは左図のようになります。更に分かりやすく登山に例えると、目的は山頂となり、目標は山頂に到達するまでのルートや時間配分となります。つまり、目的に向かって目標は変化していく、ということです。

さて、どうして目標は変化していくのでしょうか。それは、**目的に向かって最初の目標を立て、それに沿って取り組み、定期的にその取組を評価して課題を明らかに**

して、その解決のための改善策を立てて、次の取組に繋げていきます。つまり、課題解決のための改善策が次の目標になるのです。ですから、左図にあるように目標は目的に向かって変化し、しかも徐々に目標の質的レベルが上がっていくのです。

3学期は、1・2学期の取組の成果や課題を踏まえ、「主体性と支え愛の創造」という目的に向かって目標を設定し、「主体性と支え愛」を更に高めていきましょう。

心のこもった3年生の合唱に感動！＜旧本部役員による最後の生徒集会より＞



2学期の最終日の午後、旧本部役員による最後の生徒集会が開かれました。その生徒集会で、3年生による合唱が披露されました。昨年度に引き続き本年度も新型コロナウイルスの影響で校内合唱コンクールが中止となってしまい、西中の素晴らしい合唱の伝統が中断されていました。そんな中、何とか西中の合唱の伝統が途切れないようにと3年生が西中の合唱の素晴らしさを後輩達に繋いでくれました。

生徒集会での発表に向け短い練習時間の中でしたが、西中の合唱の素晴らしさを後輩達に伝えようと一人一人が全力で取り組み、「あなたへ」と「旅立ちの日に」の2曲を、聴いている人を感動させる素晴らしい合唱に仕上げてくれました。私も、その歌声に感動し鳥肌が立ち目頭が熱くなりました。その合唱には、3年生一人一人のかけがえのない中学校生活への思いが込められていたからこそ、聴いている人を感動させたんだと思います。私は、合唱が終わった瞬間「もっと3年生の合唱が聴きたい」と強く思いました。それだけ感動した素晴らしい合唱でした。

3年生の合唱は、見事に西中の合唱の伝統を後輩達に引き継いでくれました。1・2年生への最高のプレゼントになるとともに、3年生自身の宝物になったと確信しています。

3年生の皆さん、最高のプレゼントをありがとう！！

新年の希望を込めて力強く書いた＜校内書き初め大会＞



1月7日(金)の始業式の日5・6校時に、各クラスの教室等で校内書き初め大会が行われました。1年生は「新たな決意」、2年生は「夢を信じる」、3年生は「友好の精神」という言葉を条幅に書きました。それぞれの言葉の意味と各自の新しい年への希望を込めて力強く書くことができました。

書き初めは、平安時代の宮中で始まり、江戸時代には庶民の間にも広がったそうです。書き初めをする意味は、書の上達を願うことと、おめでたい言葉や詩歌、または今年一年の目標や抱負を書くことで行動を新たにすること、ということです。

書き初めをしたときの気持ちを持ち続け、充実した1年となるように日々の学校生活に全力で取り組んでいきましょう。

冬休みの家庭学習の成果を発揮（全学年で実力テストを実施）

クリスマスや年末の大掃除、お正月など盛りだくさんの冬休みだったと思いますが、そんな中で実力テストに向けて計画的に家庭学習が進められたことと思います。特に3年生は、受験に向けて年末・年始を返上して受験勉強に集中して取り組んだことと思います。そんな忙しいときこそ計画がとても重要になります。1日の時間を有意義に使うための計画があれば、ついだらだらしがちな休みもメリハリをつけて時間を使うことができます。

さて、冬休みに頑張った家庭学習の成果を発揮する実力テストが1月11日(火)に行われました。全クラスを見て回ると、どのクラスも真剣そのものでテストに集中して取り組んでいました。3年生にとっては入試前の最後の実力テストで、本番の入試を想定してのテストとなりました。

是非、真剣に取り組んだ結果を、その後の学習に活かしてもらいたいと思います。



《コラム～校長室より・校長の独り言～》

先日、各クラスの授業を見て回ると、どのクラスも真剣に学習に取り組んでいて、授業に対する集中力が高まっていて感心しました。そして、もう一つ感心したことが、多くのクラスで班別の意見交流の場面が設定されていて、各班で意見が活発に交わされていたことです。ここでも生徒の主体性が大きく伸びているなど感心しました。主体性と集中力が伸び、授業の質が益々上がってきました。

